

【宿泊ドック A コースご受診の方へ】

平成 28 年 1 月より検査項目追加のご案内

この度、当センターでは宿泊ドック A コースの検査内容をより充実させるため、メタボリックシンドロームの評価に重要な検査を基本コース内に追加することとなりました（追加料金はありません）。

1. 骨格筋量測定

主に加齢に伴う筋力低下から生じる、全身の活動性の低下した状態（＝サルコペニアといいます）の有無を、ごく微量の X 線によって腕や脚の筋量を測定することで評価します。

別紙レポートでの報告となります。

2. 脂肪肝評価

基本コースで受けていただく肺 C T の画像から、肝臓と脾臓の比較を行い、脂肪肝の評価を行います。

3. 骨密度

従来の超音波法から、骨格筋量測定と同時に行う D X A 法に変更します。

※ 宿泊 A コースのお申し込みにより、受けていただけます。

詳しくは、健康管理センターまでお問い合わせ下さい。